



美里町
議会だより

きらり

第8号

令和3年2月1日



(青空保育園)

目次

第4回定例会	P2
町政のここが知りたい	P4～7
常任委員会活動報告	P8～9
みんなの声	P12



小さくても キラリと光る 私たちのまち

令和2年第4回定例会

令和2年第4回（12月）定例会は、12月8日から11日までの4日間の会期で開催された。条例5件、補正予算5件、人事2件、その他13件など25件を審議し全議案可決や同意等を行った。一般質問には、4人の議員が登壇し活発な議論が交わされた。

上田町長が3選を果たされた。将来を見据えた選ばれる町づくりに期待するとともに議会は議会としての役割を果たしていきます。

●議決事項

議案番号	件 名	議決結果
第90号	美里町議会議員及び美里町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定	原案承認
第91号	美里町総合体育館条例の制定	原案可決
第92号	美里町柔剣道場条例の制定	原案可決
第93号	美里町国民健康保険税条例の一部改正	原案可決
第94号	地方税法等及び所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	原案可決
第95号	令和2年度美里町一般会計補正予算（第14号）	原案可決
第96～99号	令和2年度美里町特別会計補正予算	原案可決
第100～110号	指定管理者の指定	原案可決
第111～112号	工事請負契約の一部変更	原案可決
同意第12号	美里町教育委員会委員の任命につき同意を求める	原案同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める	適 任

●一般会計補正予算（第14号）

令和2年度一般会計は、3億4478万円を増額し総額は91億7339万円となった。主なものは次の通りです。

事 業 名	金 額	概 要
農用地災害復旧	9800万円	5・7月豪雨の37件
湯の香苑空調整備	7000万円	福祉避難所として高機能付き空調整備
遊具設置	4300万円	カントリーパーク、スポーツセンター（砥用ドーム）
ふるさと応援基金積立金	1226万円	ふるさと納税の積立金
観光施設看板整備及び設置	949万円	小筵交差点恋人の聖地看板など
Web 会議用機器整備	781万円	タブレット端末、カメラ、マイク
カントリーパーク駐車場トイレ改修	400万円	トイレ洋式化
二俣橋トイレ改修	253万円	トイレ入り口の男女別への改修及び洋式化
図書館除菌機購入	227万円	ひびき図書館、中央公民館
ガーデンプレイス家族村無線LAN整備	200万円	Wi-Fi 環境整備
児童・生徒の思い出づくり	157万円	タイムカプセルや講演会など

一般会計補正予算(質疑)

【濱田議員】 移住定住促進補助金の増額分の内容は。

【渡邊企画情報課長】 空き家バンクを利用した購入、改修、廃棄の補助で今回購入される2件分を増額する。

【濱田議員】 web会議用機器整備の内容は。

【渡邊企画情報課長】 web会議が出来る機器の整備とテレワーク環境の整備のためにカメラ、マイク、パソコンを購入する。

【福田議員】 web会議用機器はリースにしないのか。また、機器の購入には、庁内システムとの関係を考えているか。

【町長】 会議用機器は、新型コロナウイルス対策関連でありリースの対象にならない。

【渡邊企画情報課長】 セキュリティとの関係があり行政システムとは区別する。

【上村議員】 カントリーパーク、スポーツセンター(砥用ドーム)遊具設置工事の内容は。

【中川社会教育課長】 遊具の経年劣化に伴い撤去をしたが、子ども達の遊びの場とコミュニケーションの場の提供を図るため、同規模の遊具を新設する。

【今田議員】 美里町出身学生生活支援事業委託料が減額されているが応募が少なかったのか。

【宮崎総務課長】 1回目に47名に米と地元産品を送っている。今回新米をもう一度送ろうという事で約100名分の事業費を残した差額を減額する。

【今田議員】 くまもと土地利用型農業競争力強化支援事業補助金の内容は。

【富永経済課長】 事業費の1/2県補助、1/4町補助で行うもの。農事組合法人が乗用防除機を申し込んでいる。

【坂田議員】 集落サポートプロジェクト事業補助金の内容は。

【渡邊企画情報課長】 eスポーツでいい里づくり事業を行う。

【松永議員】 観光施設看板整備、観光施設看板設置工事の内容は。

【高田林務観光課長】 恋人の聖地、ガーデンプレイス家族村の看板整備及びイベント用横断幕にあてる。設置工事の内容は、大窪トンネル前商店街入り口看板、畝野キャンプ場東入口フォレストアドベンチャー看板を設置する。

【福田議員】 簡易水道施設の整備は、どこの地区か。

【北島水道衛生課長】 小市野の古米、弘川の管の谷を予定している。

【上田議員】 思い出づくり関連経

費の内容は。

【坂村学校教育課長】 タイムカプセル購入費は町内の小中学校卒業生に利用してもらうためのもの、学校給食提供事業は町産品を使ったデザートを提供するもの、web講演会はコロナ禍で中止になったものの代わりとして小学校と中学校に分けて行う。

特別会計予算(質疑)

簡易水道事業

【光井議員】 水源試掘調査(小筵地区)は、費用が高いが試掘の内容は。

【北島水道衛生課長】 予算の査定は、削井標準歩掛を使用し単価は、県単価を使用している。地質状況により掘削単価が異なるため変更に対応できるように予算にしている。

【上村議員】 以前電気探査をしたところをボーリングするのか。

【北島水道衛生課長】 電気探査で水があることが分かったのでそこを試掘し水量・水質を調べる。

その他(質疑)

柔剣道場条例

【濱田議員】 美里町柔剣道場の利用料に照明の有・無の料金区分は

ないのか。

【中川社会教育課長】 道場が暗いので照明を含む料金になっている。

指定管理者の指定

【福田議員】 福祉保健センターなど4件の選定審査において審査員は5人なのに満点が400点の理由は。

【中村福祉課長】 審査員の1人が欠席された。

【坂田議員】 ガーデンプレイス家族村及び総合体育館の職員の雇用は守られるのか。

【高田林務観光課長、町長】 雇用の条件が合えばそのまま雇用することを申し入れている。

【濱田議員】 文化交流センターの総合点は500点満点の254点になっている。指定の基準点はどのくらいになっているのか。

【中川社会教育課長】 過半数を基準にしている。

賛成の討論

【中川議員】 ガーデンプレイス家族村が地元企業に指定されたことは地元企業育成から賛成である。地元雇用が広がっていくことで地域の活性化、ひいては人口減対策にもプラスになっていく。

一般質問

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。一人60分以内の時間制限内であれば質問の回数に制限はありません。議会だよりでは、紙面の都合で質問と答弁が要約してあります。

今回は4人の議員が登壇し町政について問いました。

子育て支援拡大を!!

町長

前向きに検討



1. 子育て支援

(問) 第3子以降出生児祝金制度があるが、少子化の中であり、第1子、2子も対象とし、全ての出生児に祝金の支給はできないか。

(町長) 出生祝金については、定住人口の増加と若者の定住促進を図るため、第3子以降の出生児に対し祝金を支給する制度である。

現在、第1子・2子を対象として出生祝金を出している自治体もあり、今後定住促進、子育て支援の意味で第1子・2子からの増設も含め、どのようなことが出生率を上げるのに効果的であるか前向きに検証して行きたい。

2. 農業振興

(問) 農業の生産性の向上と農業構造の改善を図るための土地改良事業(区画整備)による次期地区意向調査の結果は。

(富永経済課長) 次期は場整備への取り組みについての意向調査は、令和2年1月付けで各嘱託員、嘱託補、区長へ文章を配布し、4地区から要望が上がってきている。

(問) その4地区とは綿密な打合せをしながら申請に対しての準備を進めてもらいたいが如何か。

(富永経済課長) 事業申請の準備として、令和3年度には場整備予

定地区の、各種調査を実施したいと考えている。調査は、熊本県が実施する「基礎調査」と町が実施する「換地等調整事業」を計画している。また、調査を行うに当たって要望があった4地区についてはそれぞれ、地元説明会を開催しており今後の事業申請に向けたスケジュールなどを説明し、現在地区代表の方に、事業を実施する区域の選定と地権者の同意を依頼している。

(問) 熊本県独自の事業である中山間地域農地集積促進事業の継続はあるのか。

(富永経済課長) 平成27年度より中山間地域総合整備事業のは場整備の農家負担金の補助に限定した事業として、中山間地域農地集積促進事業が創設されている。

県独自の事業であるため、継続について判断するのは難しいが、事業費の負担割合で県が50%、町が50%を負担して事業を実施しているため、今後も事業が継続できるように県に要望して行く。

(問) 区画整備事業は全て中山間地域総合整備事業で対応されているがあまりにも時間がかかるため他の事業での取り組みはできないのか。

(富永経済課長) は場整備を実施

する場合、複数の事業メニューがあるが、農家の負担割合や事業要件が異なっており、中山間地域においては、中山間地域総合整備事業が農家負担割合が一番低いことに加え、取り組み易い要件になっているので同事業で対応している。今後、より良い要件の事業が出てきたら、柔軟に対応して行きたい。



用米は場整備 (後)



用米は場整備 (前)

その他の質問

- (問) 住環境の整備について。
- (問) 産業連携協議会の今後は。

町づくりへの抱負は!!



高田美千子 議員

町長

選ばれる美里町に

1. これからの町づくり

(問) 3度目の美里町のかじ取り役として、これからのまちづくりへの上田町長の抱負と理念は。

(上田町長) 全国的に地方の人口減少が加速している。コロナ禍を機に田舎暮らしの良さが推奨されているが、地方人口の急速な増加は難しい。美里町は多くの可能性を秘めたポテンシャルの高い町である。子育てや高齢者福祉の施策の充実等、強みや魅力を発信していきたい。住まいの場として、また豊かな自然との共生というこれからのニーズに応え人口減少のスピードを抑えて、皆が誇りを持てる選ばれる美里町にしていきたい。

2. 感染症対策

(問) 町内の各学校における、冬場の感染症予防の工夫と対策は。

(吉永教育長) 冬場の寒さ対策と3密対策として空調の暖房を

高めにして、窓を対角線に開放している。加湿器付き空気清浄機を設置している教室もある。光熱費はかさむが子どもたちの健康を守ることが大事である。



加湿器付き空気清浄機

(問) コロナ禍によって負担が生じた学生への、町の経済的支援策として、臨時の奨学金支給はできないか。

(上田町長) 臨時的な奨学金は、貸し付けや返済の期間など論点整理が必要であり現状での実施は難しい。国の緊急対応策の周知をさらに図っていきたい。専門学校生・大学生への奨学金の支給は県内の8割の自治体が行っており、今後、町でも検討していかなければならないと考えている。

その他の質問

(問) 人口減少の歯止め策として若者が住みたくするような、デザイン性の高い「若者定住住宅」の構想はあるのか。
・子育て世代をターゲットに若者定住向け住宅の構想も含め「PFI 導入推進事業」を活用した公営住宅の在り方を検討している。

(問) 空き家の増加を予防するために、持ち主が元気なうちに、空き家の活用を公的に依頼できる仕組み作りはできないか。
・住宅所有者が元気なうちに、将来の住宅の管理について考えてもらうよう啓発していく。

(問) 人口減少が進む砥用東部地区の町づくりについて、今後の構想は。
・東部地区活性化施設と役場出張所を拠点として、高齢者の買い物や外出の便など地域の方たちの生活の利便性を高めていく。これからの施策について地域住民と一緒に考えていきたい。



増え続ける空き家

(問) 美里町史の編纂についての検討はなされているか。
・町史編纂には5年~10年かかる予想、費用は3千万円~8千万円かかると考えている。地元の有識者、文化財保護委員会の方の意見を聞き検討していく。

この先4年間の公約は何か？



坂田 竜義 議員

1. この先4年間の公約はどうか

(問) 公約は何を重点において行くのか。

(町長) 選ばれる故郷を目指して行きたい。特に中央北地区における町営水道の整備を進めていく。

(問) 美里バスは十分か。A-Iを活用した乗り合いタクシーとか検討できないか。

(町長) まだ課題はある。A-Iを活用した乗り合いタクシーは今後検討して行きたい。

(問) 中学校の統合問題は白紙撤回したのか。

(町長) 白紙撤回ではない。棚上げである。

(問) 5年、10年先を見据えた構想を練るべきではないか。

(町長) 今後整理をして行きたい。

2. プレミアム商品券「さくら」「もみじ」について

(問) 予算に対する販売状況はどうだったのか。

(高田林務観光課長) さくら予算5000万円に対し8/11/12で完売。もみじ予算2600万円に対し11/25に完売。

(問) 第二回目では購入条件は変えたのか。

(高田林務観光課長) 売れ行きが芳しくなかったため第2弾ではさくらは1人1冊から2冊へ、もみじは1世帯4冊を1人4冊へ変更した。

(問) 3回目の実施予定はないのか。

(町長) 町内の経済情勢の悪化が見られれば商工会とも協議し検討して行きたい。

3. 子どもの体力低下対策について

(問) 最近の全国体力テストの本町の結果はどうなっているか。

(教育長) 小学校では大幅には低下していない。中学校では全国平均を下回る種目が増えている。特に「投げる力」「柔軟性」が低下。運動する子どもとしない子どもの2極化が進んでいる。

(問) 文科省・スポーツ庁の対応策はどうなっているか。

(教育長) 運動する習慣づくりを幼児期から。家庭との連携で生活習慣改善。子ども達の運動促進。

(問) 本町ではどう対応していくのか。

(教育長) 小学校間の違いはあるが創意工夫をして取り組んでいる。朝のジョギング、短距離走、体育時のストレッチ、持久走、縄跳びなど取り組んでいる。

中学校では体育時や部活時での体力向上の取り組み、朝のランニング、持久走大会、クラスマッチ等の取り組み。その他社会体育のクラブチームの活用など。

その他の質問

1 大規模災害における要配慮者避難計画について

(問) 人吉球磨地域の豪雨災害の教訓をどう受け止めているか。

(問) 要配慮者避難計画はできているか。

2 空き家対策とサテライトオフィスの誘致について

(問) 県の移住相談窓口との連携はあるか。

(問) ふるさと回帰フェア2020への対応はどうか。

(問) 空き家対策とサテライトオフィスに重点を置いての取り組みはできないか。



励徳小「体力テスト」

人口減少対策は !!



濱田 憲治 議員

町長

雇用の場の確保

1. 人口減少と空き家の増加の問題

(問) 人口減少の問題と空き家の問題について、上田町長はどのように認識されているのか。

(町長) 美里町の人口は令和2年10月末時点で9,721人、美里町合併当時（平成16年11月1日）12,849人で、比較すると3,128人減少し約24%の減となっている。

人口減少は、地域住民の生活、産業、教育、医療など多方面への影響が懸念され非常に大きな課題であると認識している。

空き家は、現在300件を超えている状況で、空き家バンクにより利活用を進めているが、長期的に放置された利活用が難しい物件をどうするか課題もあり、空き家対策は様々な視点から対応策を検討する。

(問) 4年間で、この課題（人口減少・空き家対策）をどのようにして取り組んでいけるのか。

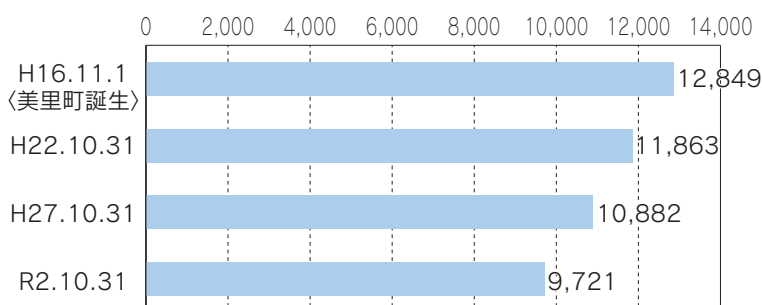
(町長) 人口減少を少しでも抑えるためには、雇用の場の確保、子育てしやすい環境の整備、充実した教育の実施、安心安全に

暮らせる整備などやるべきことはある。

雇用の場の確保として、町の基幹産業である農業に着目し、稼げる農業の推進を積極的に取り組みたい。JAなどの関係団体との連携しながら、稼げる農業を担う人材を町外から町内への人材流入につなげていけるよう、戦略的に取り組みたい。また、産業連携協議会を中心に、町として必用に応じた支援を行い、滞在型観光の促進、特産品の販売、民泊施設の整備等により交流人口の増加につなげていきたい。

空き家対策については、第一に、空き家の発生を未然に防止する必要がある。まず、町民の皆様に対して、空き家の発生を未然に防止するための啓発等行いたい。次に、発生した空き家については、空き家バンクの活用をベースにしながらも、住宅以外にも利活用できるような方法を検討する。空き家バンク制度の見直し、長期的に放置された利活用が難しい物件については、解体除去を促進する。など、今後具体的な対応策を検討していきたい。

美里町総人口推移



その他の質問

(問) 地方創生臨時交付金について、町に交付された金額と、どのような交付事業を策定されたのか。

(問) 交付金で策定された事業の進捗率と今後取組まれる事業計画はあるのか。

委員会活動報告

委員会活動を定例会の会期中の12月10日に開催した。令和2年度の一般会計補正予算（第14号）について説明を受けるとともに関連する現地の調査を行った。

総務常任委員会

防災無線の更改を

委員長 上田 孝

【総務課】美里町出身学生生活支援事業は、年度中に実施予定の第2弾、100名分の事業費を残し減額する。財産管理費の修繕料は、停電時でも電話が使用できる、無停電電源装置のバッテリーの交換に充てる。交通安全対策費の報償費は指導員1名の増員が図られたため増額する。

※防災行政無線の現況と今後の課題

最大の問題点であった免許失効による緊急時の情報伝達手段の途絶が回避できたことにより、短期間での更新検討を行う必要はなくなった。設備の経年劣化による不具合については、問題がさらに悪化しているため機器の更新や全体計画の検討は急務である。特にデスクトップパソコンの状況は深刻であり、操作卓周辺の設備については早急に対策を検討する必要がある。



防災行政無線

【会計課】電子決済サービスに関連する予算の説明。財政調整基金費の積立金は、国債の運用益によるもの。現在は、証券会社2社で合計約5億円を運用している。

【現地調査】砥用庁舎内の防災行政無線。再度不具合箇所の説明を受け、確認をした。防災無線は町民の生命を守る大事なインフラであるので、早急に検討会を立ち上げる等、対策を急ぐとともに、検討内容の議会への報告を要望した。

経済建設常任委員会

復興団地に安全な飲料水を

委員長 中川 政司

【経済課】農道向江橋工事負担金は、県の事業ではあるが町が35%の負担をする。農用地等災害復旧工事については、5月と7月の豪雨災害37件を予定している。

【林務観光課】二俣橋トイレ改修工事は、男女の入り口が一緒だったので、別々の入り口に改修。観光施設看板設置等工事は、大窪交差点の看板の取り替えが主なもの。委員会からの意見でプレミアム付き商品券「さくら」について、次期販売があれば町民に公平に販売するように要望した。

【建設課】中央庁舎復興団地水質揚水調査は、飲料水に適するか調査である。

【水道衛生課】水源試験調査業務委託料82万3千円は小筵地区の水源試験調査費であり、委員から委託料が高いのではないかとの意見が出た。



林道大窪線



中央庁舎復興団地

【現地調査】中央庁舎復興団地、くすのき平復興団地は、3月に完成予定である。林道大窪線開設工事、下福良用水路災害復旧工事はほぼ完成に至っている。

委員長 福田 秀憲

【福祉課】 児童の新型コロナ防止対策として県補助金により延長保育、地域子育て支援、病児病後児保育、一時預かり、放課後児童健全育成などの事業が行われる。（事業ごとに上限50万円）また、災害時の避難所としての利用する湯の香苑の空調は、老朽化及び新型コロナウイルス対策として高機能換気機能を備えた空調設備に改修する。

【健康保険課】 予防接種法に基づく定期接種（BCG、麻疹・風疹など）にかかる費用を追加する。

【学校教育課】 学校行事が殆んど中止された。そこで思い出作りをしてもらうためタイムカプセル、地元食材を利用した学校給食（デザート）、Webによる講演会を計画している。新型コロナ対策として加湿機能付き空気清浄機を各学校に配備。また、嘱託会からの寄付金を利用して学校ごとに必要なものを購入する。

【社会教育課】 新型コロナ対策として社会教育施設の中央公民館や砥用屋内ゲートボール場など8か所につ



カントリーパーク テニスコート

いて水道の蛇口をレバー式に交換する。また、小中学校の体育館などの体育施設6か所に大型扇風機を配備する。その他、カントリーパーク駐車場のトイレの洋式化・遊具設置やスポーツセンター（砥用ドーム）の遊具設置が計画されている。

【現地調査】 カントリーパークテニスコートの整備（半面）、テニスコート横のトイレの洋式化工事の完了を確認した。次に、やすらぎ交流体験施設（かじか）の給水設備の工事を視察した。館内の配管に漏水箇所があり進捗が遅れている。総合運動公園グラウンドの浄化槽設置とトイレ改修工事は順調に工事が実施されていた。

議会のうごき

年月日	項目	出席議員	概要
10.2	令和2年度町村議会議員研修会	全議員	「これからの防災のあり方」の講演会
10.6	令和2年度第1回美里町公有財産管理運営等審議会	吉田議長 上田	行政財産の貸付・払下げ等
10.8	第1回美里町介護保険事業計画策定委員会	福田 今田	介護保険事業計画の概要説明
10.9	第3・4回指定管理者選定審議会	吉田議長	総合体育館・B&G 海洋センター やすらぎ交流体験施設・文化交流センター
10.15～11.9	令和2年度定例監査	坂田	各課所管の事務及び施設の監査
10.20 11.4	指定管理者選定審議会	上村	美里町総合交流ターミナル 美里町ガーデンプレイス・家族村
11.9	令和2年度美里町地域包括支援センター運営協議会	吉田議長 濱田	前年度実績報告及び本年度の事業計画等
11.11 11.19	令和2年度7月号豪雨災害被災地見舞訪問	吉田議長	芦北町、球磨村
11.12	令和2年度町村議会広報研修会	福田・高田 今田・濱田	第15回熊本県町村議会広報コンクール表彰式 審査講評 & パネルディスカッション
11.16	熊本県後期高齢者医療広域連合議会定例会・全員協議会	上村	議長選挙及び条例・補正予算等の審議
11.17	令和2年度町村議会常任委員長・議会運営委員長研修	吉田議長 濱田・上田 中川・福田	コロナ禍における地方創生制度の講演会
12.2	国民健康保険運営協議会	中川・高田	国保関係の定例会提案内容の検討

条例の制定

美里町議会議員及び美里町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

「選挙運動用自動車」「選挙運動用ビラ」「選挙運動用ポスター」の作成を公費負担とする。

美里町総合体育館条例の制定

指定管理者による管理運営が行えるようにする。

美里町柔剣道場条例の制定

新たに管理や利用に関する条例を制定する。

美里町国民健康保険税条例の一部改正

給与所得・公的年金等控除が

10万円引き下げられ、基礎控除が同額引き下げられる。

地方税法等及び所得税法等の一部改正に伴う関係条例の制定

若者定住化推進・税外収入に係る督促手数料・後期高齢者医療・介護保険条例の「特例基準割合」を「延滞金特例基準割合」に改める。

人事案件

美里町教育委員会委員

美里町教育委員会委員の任命に同意した。

佐々木聡氏（津留）

人権擁護委員

法務大臣の委嘱により候補者の推薦に対し議会に意見を求められ適任と認めた。

有水和也氏（堅志田）

美里町選挙管理委員会委員・補充員

選挙管理委員

・井芹敏博氏（弘川）

指定管理者の指定施設

・福田賢二氏（安部）
・堀川和広氏（豊富）
・大倉一昭氏（西山）
補充員
・右田聖吾氏（下中郡）

・村上健二氏（涌井）
・篠塚雄二氏（堅志田）
・桑島志哲氏（遠野）



採否	施設名	団体名	代表者	委託期間
○	美里町福祉保健センター湯の香苑	美里町社会福祉協議会	上田泰弘	3.4.1～8.3.31
○	美里町老人福祉センター	美里町社会福祉協議会	上田泰弘	3.4.1～8.3.31
○	美里町中央生活支援ハウス	美里町社会福祉協議会	上田泰弘	3.4.1～8.3.31
○	美里町高齢者地域ふれあいセンター	美里町社会福祉協議会	上田泰弘	3.4.1～8.3.31
○	美里町総合交流ターミナル	(有)石段の郷中央	畠舎修三	3.4.1～8.3.31
○	美里町緑川ダム休憩所	美里町商工会	本山公政	3.4.1～7.3.31
○	美里町ガーデンプレイス・家族村	岩田建設(株)	岩田龍裕	3.4.1～7.3.31
○	美里町やすらぎ交流体験施設	美里地域づくりコンソーシアム	益村廣喜	3.4.1～8.3.31
○	美里町文化交流センター	美里地域づくりコンソーシアム	益村廣喜	3.4.1～8.3.31
○	美里町砥用B&G海洋センター及び総合運動公園G	美里地域づくりコンソーシアム	益村廣喜	3.4.1～8.3.31
○	美里町総合体育館	(株)サンアメニティ	吉澤幸夫	3.4.1～8.3.31

※指定管理者制度…多様化する住民ニーズに効率的に対応するため公の施設の管理に民間のノウハウを活用しながら町民サービスの向上と経費の節減を図る。

第5回議会臨時会

9月18日(金)

主な事業は

- ・インフルエンザ予防接種 2100万円 子ども・高齢者は全額補助
- ・新型コロナウイルス感染症対応雇用維持奨励金 150万円 県の補助に上乘せ
- ・小・中学校修学旅行バス代補助 132万円 バスの増便

第6回議会臨時会

10月27日(火)

主な事業は

- ・修学旅行キャンセル料補助 465万円 キャンセル料の負担軽減
- ・介護保険事務費 377万円 保健師新規採用
- ・外国語指導助手雇用 232万円 助手交代
- ・学習支援員雇用 96万円 支援員の増員

第7回議会臨時会

11月30日(月)

主な内容は、人事院勧告に基づき議員や町長等、職員の期末手当を0・05か月分引き下げるための

条例改正。

宇城広域連合議会報告

第2回定例会

11月4日(水)

条例の制定

一般廃棄物運搬業務の不適切な事務処理について、責任を明らかにするため、令和2年度の正副連合長の報酬年額を10割減額する。

意見書の提出

宇城広域連合南消防署三角分署庁舎の立地条件と庁舎の老朽化による移転及び消火力強化のための職員の増員を求める意見書を宇城広域連合長あて提出する。

第3回臨時会

11月30日(月)

条例の制定

人事院勧告により宇城広域連合一般職の職員の給与に関する条例及び宇城広域連合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の改正。

社会文教常任委員会 研修報告

11月13日(金)

社会文教常任委員会の所管である介護保険や国民健康保険、後期

高齢者医療の現状と課題について研修を行いました。

美里町は、地域支援事業や特定健診、生活習慣病による重症化の予防など多くの予防策を講じています。本年度は、eスポーツの活用による認知症予防など先進的な対策もなされています。

令和3年度から高齢者の保健事業と介護予防の一体的な取り組みが予定されています。国保と後期高齢者の保健事業が接続されるとともに介護予防の支援サービスの充実が図られることを期待している。

議会議員定数調査報告

※アンケート調査へのご協力ありがとうございました。

議会は絶えず改革を行っていくべきとの理念から、これまで議会だより「きらり」の発行や議員の定数問題の調査研究に取り組んできました。今回、調査の一環として議員定数に関するアンケートを実施しました。今回の結果については次の通りです。皆様のご意見を尊重しながら民主的で開かれた議会運営を目指して継続して議論してまいります。

『議会議員の定数について』の結果(3572通中回答325通)

- ★現定数↓118件
- ★増員↓1件
- ★減員↓197件
- ★無記入↓9件

定数維持のご意見の(要約)

- 1、美里町の地形、面積、議員不在地区を考えると現状維持が地域の声が伝わりやすいと考える
- 2、現在の美里町の人口規模からして現定数で良いと思う
- 3、定数が減になった場合、新人議員(若手や女性)が出にくくなると思う
- 4、減になった場合、現職の議員が選挙戦では有利になるのでは

定数削減のご意見(要約)

- 1、定数減により、議員報酬の増額を計り、活動意欲の向上を期待する
- 2、選挙定数割れ、無投票当選を回避する
- 3、人口10000人に対して1名の割合が妥当である
(地域的な議員所在は必要としない。議員全員が美里町を一つと考えてカバーしていけば良い。)
- 4、削減し、議員報酬を上げて若い方や、女性の参画を期待する

～ みんなの声 ～



上村 芳美（馬場）

医療に従事して思う

私は、宇城市の病院に勤務しています。中核病院で70歳以上の高齢の患者が多い病院です。今まで看護師としていろいろな患者と接してきました。中には、重い疾患や元の生活に戻れるかなど不安を抱えて入院してこられます。その患者にどのように接していか悩むことが多くあります。

少しでも患者のニーズに寄り添うかということが大切だと思っています。看護の業務は大変多く忙しい時は患者の話をゆっくり聞くのも困難な時も多いです。でも少しでも安心して入院できるように患者の話を傾聴し「この病院に入院してよかった」と思われるような看護が提供できるように医師や他部署との連携を図っています。現在新型コロナウイルスで日本のみならず全世界

界が大変な状態になっています。私は同じ看護師として、コロナ対応をされている皆さんは先の見えない不安や重圧に数々のストレスが襲っていると思います。私たちにできることは3密を避け、手洗いうがい、マスクをしてコロナに感染しないことです。コロナは目に見えないものであり誰でも感染の恐れがあり、お互いの思いやりの心が大切になります。一日でも早くコロナが収束して平和な日が訪れることを願っています。



村川 志穂（坂貫）

コロナ禍での生活

2020年が、新型コロナウイルス一色的一年になるとは誰もが思ってもいませんでした。新型コロナウイルスの感染拡大によって、仕事も更には日常生活も感染の不安の中で当たり前の暮らしが危ぶまれています。そんな状況の中、私は産前産後の日々を過ごしてお

り不安は一層募るばかりです。私は看護師として普段から様々な感染症と隣り合わせの仕事をしています。マスク・手洗い・手指のアルコール消毒は、毎日業務の中で当たり前に行ってきましたが、今は更にこまめにするようになりました。我が家には5歳の子供もいますので、外出時にはいつもハンドソープを携帯していましたが、今ではアルコール消毒液や除菌シートも必ず持ち

歩いていきます。冬の寒さの中で、幼いふたりの子供のためにも室内を暖かくして過ごしたいのですが、家族内感染を予防するためには換気と加湿を心掛けています。日々の感染者数を耳にするたびに、一人一人の感染予防が一番大事だと気を引き締めています。これからも「大切な家族を守るために」私にできる精一杯の感染予防対策をして行こうと思っています。一日も早く新型コロナウイルスが収束して普通の暮らしに戻ってくることを心から願っています。

がんばっています。コロナ感染予防！

コロナ収束のため
みんなの心を一つに！



お知らせ

◆次回定例会 3月です。

お問い合わせ

議会事務局
46-2111(内線600)



雪の霊台橋

編集後記

春寒の候、益々ご健勝のことと思います。

令和2年は新型コロナウイルスのためオリンピックを始め殆どの公式行事が中止や延期またはオンライン開催となりました。年末に清水寺の森貫主が揮毫された「今年の漢字」は「密」でした。

全国のコロナ感染者数は35万人を超え、熊本県も急激に感染が拡大し、医療機関はじめ様々な分野で混乱が生じています。

皆が3密を避け、マスク着用・手洗いを励行し感染予防に努めることが、最大の解決策といえるでしょう。

（坂田）

議会広報委員

委員長	高田美千子
副委員長	福田秀憲
副委員長	今田政行
委員	中川政司
委員	上田孝
委員	濱田憲治
委員	吉田美好
発行責任者	